



# 日本学士院客員 キース・トマス卿来日記念講演

講演題目

英語講演

日本語要旨付

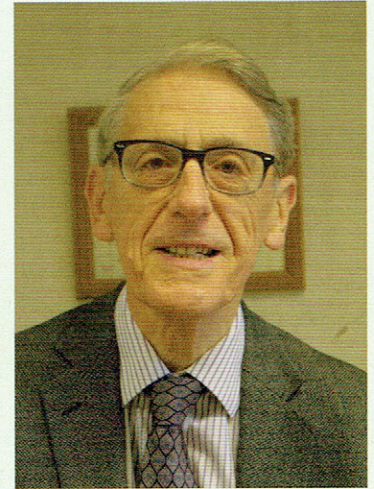
## What did it mean in early modern England to be 'civilized'?

日時 **2015年3月18日水曜日**  
午後2時30分より(質疑応答を含む2時間)

場所 **日本学士院会館**

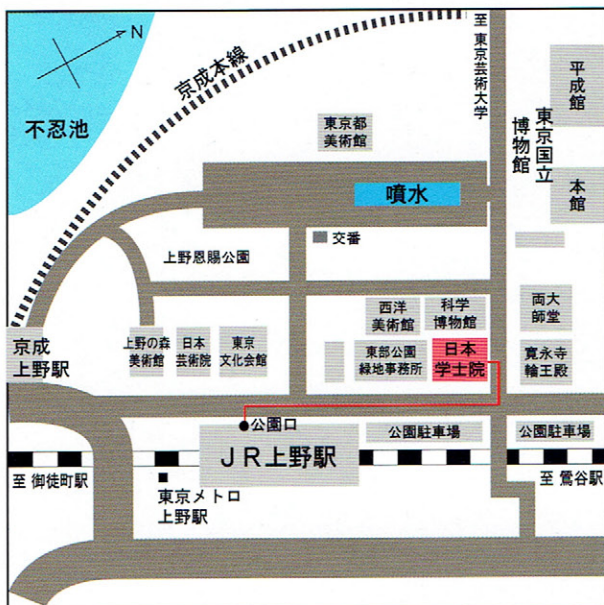
講演者 **キース・トマス卿**

前英国学士院長  
前オックスフォード大学コーパス・クリスティ学寮長  
Sir Keith V. Thomas  
Ex-president, the British Academy  
Ex-president, Corpus Christi College, Oxford



### 講演概要

キース・トマス卿は、英国学士院やオックスフォード大学の行政のみならず、大英博物館、大英図書館等公共施設の運営にも携わってきた、英国学界の重鎮です。学問的には民間信仰、自然観、生き甲斐といったテーマを中心に、近世人の心の歴史を扱ってきました。日本でも、学際的影響力の大きい歴史書として高い評価を受けた『宗教と魔術の衰退—イングランド 16-17世紀における民間信仰の研究』(英語初版 1971, 邦訳: 法政大学出版局 1993)を始め、いくつかの著作が翻訳紹介されています。そうした研究の集大成というべき「文明化の過程」を多角的に辿るこのたびの講演は、わが国の近代化の再考察にも資するところ大と思われます。



### 申込み方法

事前にお申込みください。お申込みはメール・FAX・往復ハガキのいずれかで、住所・氏名(フリガナ)・所属先・連絡先を記載してお送りください。本院H.P.からもお申込みできます。

メール [symposium@japan-acad.go.jp](mailto:symposium@japan-acad.go.jp)

FAX 03-3822-2105

往復ハガキ 〒110-0007

東京都台東区上野公園 7-32

日本学士院事務室

H.P. <http://www.japan-acad.go.jp/>

聴講無料・定員150名・先着順

なお、定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。予めご了承ください。

問合せ先 **日本学士院事務室 03-3822-2101**